



夢咲坂



野球部緒戦突破！



雨で順延になっていた野球部の試合が2日(火)に行われ、北山野球部は3-0で那覇高校を破り、悲願の甲子園出場に向けて幸先良いスタートを切った。投げては、**金城和尋君(3年)**が9奪三振、2安打完封と圧巻のピッチングをみせた。序盤のピンチを三振で切り抜けると3点をリードした中盤から後半は危なげない投球で安定感抜群の投球であった。打線は、序盤那覇高校エースの変化球に苦戦したが、5回に集中打で3点を奪い試合を優位に進めた。特に、**仲村周真君(3年)**は先制打を含む3安打の猛打賞と大当たりでチームを勢いづけてくれた。3点取って逃げ切るとい**津山監督**のプラン取りの試合運びで、次戦土曜日美里工業高校との対戦が待ち遠しい限りだ。



また、試合に先立ち、**上間彩花さん(3年)**が始球式を務め、内角にズバツと力のこもったストレートを披露し、選手のみならずスタンドからも万雷の拍手が送られた。彼女の始球式には、高野連関係者をはじめ様々な方面での配慮があったと顧問の**昌弥先生**からうかがっている。本来始球式は両校にとって中立的な立場の方が行いうらしいが、今回特別な舞台を準備するに当たり申し出を快諾してくれた那覇高校にも感謝です。また、試合後は那覇高校野球部から千羽鶴も受け取り、主将の**宮里光君(3年)**が「那覇高校の思いを受け継ぎ次戦も頑張る」との力強いコメントで那覇高校に感謝の意を伝えてくれた。さらに、試合中は保護者・地域の方々に加え本部高校野球部が応援に加わってくれた。一つの試合に多くの人々の思いが込められているのを改めて感じた次第です。多謝。



前期生徒会長・副会長立会演説会

3日(水)に前期生徒会長及び副会長を決める立会演説会が行われた。会長には、**松堂宇宙君**、**嘉手納樹京**さん、副会長に現会長の**仲嶺真虎君**が立候補してくれた。いずれの候補者も北山高校をさらに進化させたいという思いがひしひしと伝わり、誰が選ばれてもきっと全校生徒を引っ張っていってくれるにちがいない。新体制発足後は、執行部だけでなく全校生徒で会長・副会長を支えて欲しいと思う。また、今回の立会演説会及び投票所の運営をスムーズに行ってくれた**選挙管理員**のみなさん、ありがとう。



図書委員が頑張ってるぞ！

図書委員会の活動がとても活発だ。図書館便りでの職員紹介やお勧め本の紹介、慰霊の日に向けての平和教育の取組で、図書館の展示や講演会での司会・写真撮影、戦争体験者からの聞き取りなど、それぞれの役割を精力的にこなしてくれている。中でも、**家庭科の平山先生**と、**図書館司書のみどり先生**と一緒に取り組んだ、慰霊の日講演会と図書館展示は見事であった。今後も図書委員会の活躍から目が離せない。



心がほっこりする話 ①

とても心温まる話を聞いた。本校2年生の男子生徒が、大学進学用の学費を貯めるためコンビニで早朝アルバイトをしていた時の話だ。早朝彼のバイト先のコンビニにお菓子やアイスを買に来る一人の小学生がいた。ある日代金が足りずに困っていた少年に気づいた彼は、その不足分を代わりに立て替えてあげた。アルバイト上の規則では禁じられている行為ではあるが、彼の優しさから出た行為だったのであろう。彼の優しさはそこで終わらなかつた。早朝頻りに食事代わりにお菓子を買に来る状況からその小学生の健康を心配して、その後何度か自分の分とは別にこの少年にお弁当を作り手渡していたのだ。彼にとっては特別なことではなく、日常の延長線上の出来事なのかもしれないが、他人の事に無関心か、ややもすると平気で相手の心を傷つける言動を発する現代の社会風潮の中で、彼の思いやりあふれる一連の行動は、今年一番の心がほんわかとする話であった。善意の連鎖が続くといいな。



心がほっこりする話 ②

本校校舎に舞い込んだ目元とくちばしが青色の一羽のサンコウチョウを**片岡潮風君・川口真凜**さん(3年)が一時保護し、生物の**北村先生**に届けてくれた。北村先生によると、通常は平地で見かけることは少なく学校で見発見するのもまれだそうだ。また、サンコウチョウは静岡県の県鳥で、Jリーグジュビロ磐田のマスコットであるジュビーちゃんも、サンコウチョウがモデルになっているらしい。その後元気に飛び立っていった鳥に「安心した」と語る二人の優しさに、またまた心が温かくなった。



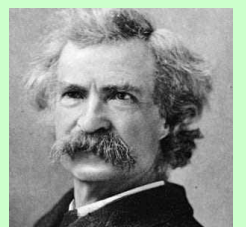
7月の予定

- 1日(月)~8日(月) 追試申し込み
- 3日(水) 前期生徒会長演説会・選挙 SNS講演会
- 5日(金) 遠足
- 10日(水) LHR(2学期HR役員選出)
- 11日(木) 学校保健委員会
- 17日(水) 高校生代表者会議・ちゅらマナーアップフォーラム
- 18日(木) 学級PTA・部活大清掃・学校評議委員会
- 19日(金) 終業式・交通安全講話
- 20日(土)21日(日) 全統マーク模試
- 22日(月)~26日(金) 前期夏期講座

Quote for the month (今月の言葉)

優しさとは、耳の聞こえない者も聞くことができ、目の見えない者も見ることができる言葉なんだ。

マーク・トウェイン (米国の作家)



「トムソーヤの冒険」や「ハックルベリーフィン」で有名なマークトウェインの言葉です。今月号は、「優しさ」を感じるエピソードを紹介したのでこの言葉を選びました。「優しさ」は心の強さの表れでもあり、きっと周りに連鎖すると信じています。 **Pay your kindness forward and make our school filled with it.** 校長